

小山市立萱橋小学校 学校だより

# 開智

令和5年度 3月号

発行日

令和6年 3月 1日

発行者 小山市立萱橋小学校長

川村 克彦

萱橋小学校ではホームページを公開しています。

## 学校教育目標

心ゆたかで かしく たくましい子

### 目指す児童像

- 思いやりのある子ども
- みずから考える子ども
- 命を大切にする子ども



## 最後の授業参観

2月16日（金）に今年度最後の授業参観がありました。コロナで制限された去年と違い今年は、体育館で全校児童を集めて、1年間の学習の成果を各学年で発表しました。1年生からこの一年間に行ったことを発表しました。今までは、マスクを付け大声を出さないことが良しとされてきた3年間でした。その規制がようやくとれて以前のように大きな声で自分の思いを発表できるようになりました。ただ、これからの教育は、発表よりも、聞いてそして自分ではどうしたらよいかを考えられる子どもの育成です。来年度に向けてこの両面をさらに一年間かけて育てていきます。



## 長縄大会

2月7日（水）に4年ぶりに、長縄大会を行いました。いわゆる「8の字飛び」という飛び方で3分間で何回飛べるかという競技です。コロナもあり密集しての練習が難しいことから今まで行われていませんでしたが、今年は昼休みを中心にクラスで練習を行い、自分たちの目標回数を目指しての大会本番となりました。この長縄を通して、「目標に達した場合は、練習を頑張ったから」、「目標に達しなかった場合は、もっと練習する必要があったのではないか」と考える子どもを育成することによって、これからの社会を乗り切っていくのに、失敗した時に人のせいにするのではなく自分を省みられる子どもの育成につなげたいと思っています。



また、来年度も自分たちで目標を立てて、学年の新たな記録に向かって挑戦して欲しいと思います。

## 郷土学習

2月8日（木）に3年生を対象に、市の博物館の先生によります、「郷土学習」がありました。

昔の道具はもちろん、昔の小山駅の写真や道路の写真もありました。また、石臼を挽かせていただいたり、昔のいわゆる「きもの」を着る体験など、実際に見て触れることができた学習となりました。

